平成 24 年 7 月 11 日

各　　位

会社名　　三菱重工業株式会社
代表者　　取締役社長　大宮　英明
（コード番号 7011）
上場取引所　東　大　名　福　札
問合せ責任者　総務部長　近藤　孝司
（TEL03-6716-3111）

当社子会社（三菱航空機株式会社）の発表に関するお知らせ

当社子会社である三菱航空機株式会社（取締役社長：江川豪雄、本社：愛知県名古屋市）は、本日、「三菱航空機とスカイウェスト社、MRJ100 機購入を基本合意」を発表いたしましたので、添付のとおりお知らせいたします。
なお、本件による平成 25 年３月期当社連結業績への影響はありません。

以　上

添付

三菱航空機とスカイウェスト社、MRJ100 機購入を基本合意

2012 年 7 月 11 日　英国ハンプシャー州ファンボロー発：
三菱航空機と米スカイウェスト社は、三菱リージョナルジェット（MRJ）100 機の確定発注に向けて、両社間で基本合意に至った。スカイウェスト社は、米国でリージョナルエアラインを 2 社保有する持ち株会社で、2 社を合わせたリージョナル運航は、世界最大を誇る。スカイウェスト社への納入は、2017 年に開始する予定。

スカイウェスト社のブラッドフォード R.リッチ社長は、次のようにコメントしている。
「スカイウェスト社は、リージョナルエアライン業界で、革新的なリーダーシップを発揮する存在であり続けます。MRJ の購入は、我々と三菱航空機のパートナーシップを強固なものとし、両社にとって長期的な価値を創造するものと確信しています。スカイウェスト社は、三菱航空機と長期にわたるパートナーシップを構築できることを嬉しく思います。」

三菱航空機の江川豪雄社長は次のようにコメントしている。
「スカイウェスト社という業界最大手のお客様を得ることにより、リージョナル機市場における MRJ の存在感が大きくなることは、我々三菱航空機にとって、この上ない喜びです。新たに MRJ ファミリーにスカイウェスト社をお迎えでき、心より歓迎しています。」

今回の合意をもとに、三菱航空機とスカイウェスト社は今後数週間内に、正式契約を締結する予定である。納入は 2017 年に開始し、2020 年末までに完了する計画である。

MRJ はこれまでに、全日本空輸株式会社（ANA）から 25 機（確定 15 機、オプション 10 機）、米トランス・ステーツ・ホールディングス社（TSH）から 100 機（確定 50 機、オプション 50 機）、ANI Group Holdings から 5 機（確定 5 機）を受注しており、今回のスカイウェスト社と基本合意した受注が確定すると、MRJ の合計受注機数は 230 機（確定 170 機、オプション 60 機）となる。

三菱航空機について

三菱航空機株式会社は、三菱リージョナルジェット（MRJ）の設計、型式証明取得、資材調達、販売、カスタマー・サポートなどを担当する事業会社として 2008 年 4 月 1 日に事業を開始した。MRJ は 70～90 席クラスの次世代民間旅客機で、世界最先端の空力設計技術、騒音解析技術などの適用と、最新鋭エンジンの採用により、大幅な燃費低減と騒音・排出ガスの削減を実現。圧倒的な運航経済性と環境適合性により、エアラインの競争力と収益力の向上に大きく貢献する。また、1 列 4 席の配置、大型のオーバ

ーヘッド・ビンの装備などの採用により、これまでのリージョナルジェット機にはない快適な客室空間を提供する。三菱航空機の資本金は 1,000 億円で、三菱重工、トヨタ自動車、三菱商事、住友商事、三井物産他数社が出資している。

スカイウェスト社について

SkyWest, Inc.（スカイウェスト社）は定期航空運航会社二社と航空機リース会社を傘下に持つ持株会社。本社は、米国ユタ州セント・ジョージ。スカイウェスト社傘下の SkyWest Airlines は同じくユタ州セント・ジョージを、ExpressJet Airlines はジョージア州アトランタを本拠地としている。SkyWest Airlines は United Airlines, Inc.と Delta Air Lines, Inc.との契約の下に、United Express と Delta Connection の運航を行っている。さらに SkyWest Airlines は、US Airways, Inc.との契約の下に US Airways Express の運航を、および Alaska Airlines との契約の下に同社の運航も行っている。ExpressJet Airlines は United Airlines, Inc.と Delta Air Lines, Inc.との契約に基づき、United Express と Delta Connection の運航を行っている。スカイウェスト社全体では、米国、カナダ、メキシコ、およびカリブ海諸国を結び、約 725 機のリージョナル機により、出発便数は毎日約 4,200 便に達している。

＊このプレスリリースならびにスカイウェストの詳細については www.skywest.com をご覧ください。

将来予測に基づく表明

このプレスリリースにはスカイウェスト社の将来の計画、運航、結果、および業績に関する予測に基づく表明が含まれています。スカイウェスト社は 1995 年米国私募証券訴訟改革法（Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に規定されている書面または口頭による将来予測に基づく表明を、その時々に行うことがあります。このような表明は将来のできごとに関するスカイウェスト社の確信、予想、期待、または意図にわたって行われる。将来予測に基づく表明は「予測する」、「期待する」、「意図する」、「考える」、「予期する」、「ーはずである」、「ーとなる可能性が高い」、およびその他同様な表現によって示されています。このプレスリリースに含まれる将来予測に基づく表明は、いずれもプレスリリース発行日においてスカイウェストが知り得た情報に基づくものであり、その日付のみにおいて成立するもので、スカイウェストはいずれの将来予測に基づく表明についても更新の義務を負いません。このプレスリリースの読者は、スカイウェスト社の将来的な運営と業績には多数の要因が影響を及ぼし、実際の結果がここに記載された将来予測に基づく表明に示されたものとは、大きく異なったものとする可能性があることにご留意ください。このような要因にはスカイウェストと三菱航空機との間の最終契約に関する交渉、この最終契約が締結された場合においてそこに定められた条件が満たされるか否か、この最終契約が締結された場合において、それに基づくそれぞれの当事者の義務がそれぞれ履行されるか否か、MRJ の製造と納機、MRJ が市場に受け入れられるか否か、およびその他の予想されていない項目が含まれ、ただし、これらに限られたものではありません。スカイウェストの実際の結果が、現時点での経営陣の期待と異なるものとせしめ得るリスク要因、注意書き、およびその他の状況については、2011 年 12 月 31 日を末日とする年度のフォーム 10-K を含む、スカイウェストが米国証券取引委員会に提出する年次報告書の「Risk Factors」の項目をご覧ください。